

6-4 4/5時の指導計画

(1) 目 標

現在も読まれている昔話とその原典である古典の現代語訳とを読み比べ、その内容の違いや古文の特徴を紹介するために、必要な情報を読み取ることができる。

(2) 展 開

過程	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 学習計画表を確認し、本時の目標を知る。	学習計画表	○グループごとに学校図書館の学習机に座らせる。 ○時間配分を確かめさせる。	
<p>現在も読まれている昔話とその元である古典の現代語訳を読み比べ、その内容の違いや古文の特徴を紹介するために、必要な情報を読み取るう</p>				
展開	<p>2 昔話とその原典である古典を詳しく読み比べる。</p> <p>3 資料集や学校図書館の資料を用いて、昔話やその原典である古典について調べたいことを調べる。</p> <p>3 グループで調べたことを持ち寄り、紹介したいことを絞り込む。</p> <p>4 紹介したいことが分かるようにフリップを用意する。</p> <p>5 発表の役割分担を決める。</p>	<p>現代語訳資料 ワークシート②</p> <p>画用紙 マジック</p>	<p>○前時にグループで話し合ったもっと調べたいことや興味をもったことなどを確認させる。</p> <p>○生徒の興味・関心に応じて、古典の成立した時代背景や、その内容について解説をした本や文章を紹介する。</p> <p>○本の一部を読んだり、資料の一部を抜き書きしたりして必要な情報を集めることを指示する。</p> <p>○限られた発表時間（3～5分）でポイントを絞った発表をするよう注意を促す。</p> <p>○フリップは必要に応じて3～5枚を用意させる。</p> <p>○必要に応じて古典の一部を引用したり、音読したりしてもよいことを伝える。</p> <p>○グループ全員が、一役を担うように決めさせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【読①】現在も読まれている昔話とその原典である古典の現代語訳を読み比べ、その内容の違いや古文の特徴を紹介するために、必要な情報を読み取っている。</p> <p>【観察，ワークシート②，フリップ】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>古典について解説した簡単な文章を紹介して読ませるなどして、初めて知ったことや興味をもったことをメモさせる。</p> </div>
まとめ	6 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。	学習計画表	<p>○本時で古典について初めて知ったことと、昔話と古典を比較して感じたことを、「学んだこと・感想」の欄に書くように指示する。</p> <p>○次時は発表をすることを確かめさせる。</p>	